

『シナノホッペ』 収穫及び出荷目揃い会資料

令和6年10月

JAグリーン長野営農販売部

1. 生育状況

果実の成熟は、昨年より若干遅い。熟期がかなりバラついている。7～8月の高温により日焼け果が多くみられる。病害虫は、シンクイムシ類・炭そ病被害が散見される。また、降雨によるほぞ割れが散見される。

2. 収穫適期の判断、目安

早採りのものは肉質が粗雑で酸味・渋味が強いため、食味を確認して収穫する。

1) 適熟品の品質基準

- ①糖度：15度以上 ②酸度：酸度は0.4%前後
- ③硬度：17ポンド程度
- ④食味：とにかく食べてみて、これならというものを収穫・出荷する。蜜入りにこだわり過ぎないように、注意する。

(食べられる・・・と美味しいは違うので注意する)

2) 収穫目安

- ①満開後：185日頃から。平坦地で10月26～31日頃から目安。
- ②外観上：
 - ・果実全面が紫紅色になる。
- ③内観上：
 - ・蜜入りが良い品種。蜜入り指数3以上が目安(図参照)だが、蜜入り程度1～2程度でも、食味が良くなっていればよい。

3) 注意点

- ①着色先行の品種。着色だけだと、食味が伴っていないので、惑わされず、食味を確認し、収穫開始する。
- ②成熟は、→わい性や弱樹勢樹→普通樹→若木・強樹勢、順次収穫を行う。
- ③強樹勢の樹や枝ほど、果形が悪い(斜形・扁平)する。
- ④一挙収穫はしない。樹の中でも、複数回に分けて収穫を行う。
- ⑤等級は、蜜入り程度により、区分されるが、十分蜜入りしている「蜜有」にこだわらなくてよい。前述の通り、食味が乗っていれば、蜜入り指数1～2程度も、収穫する。

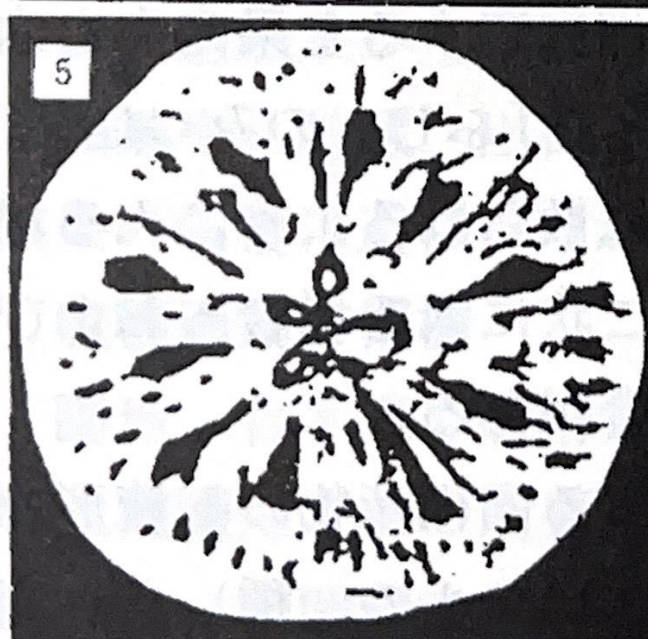
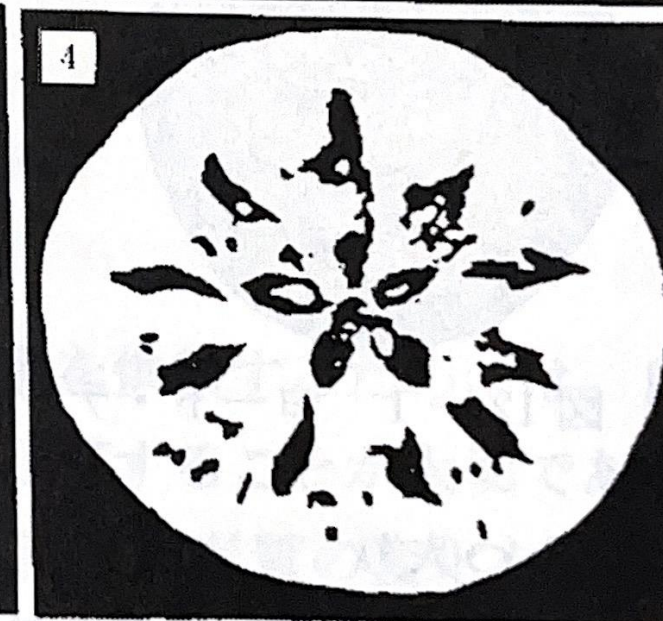
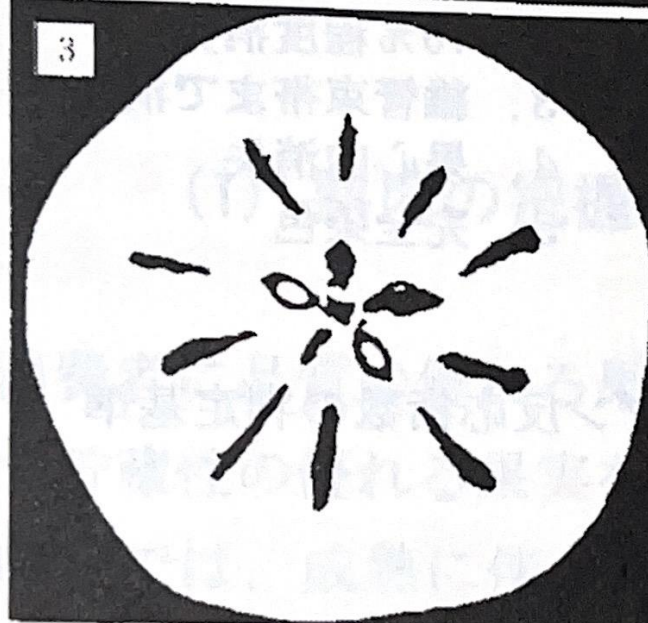
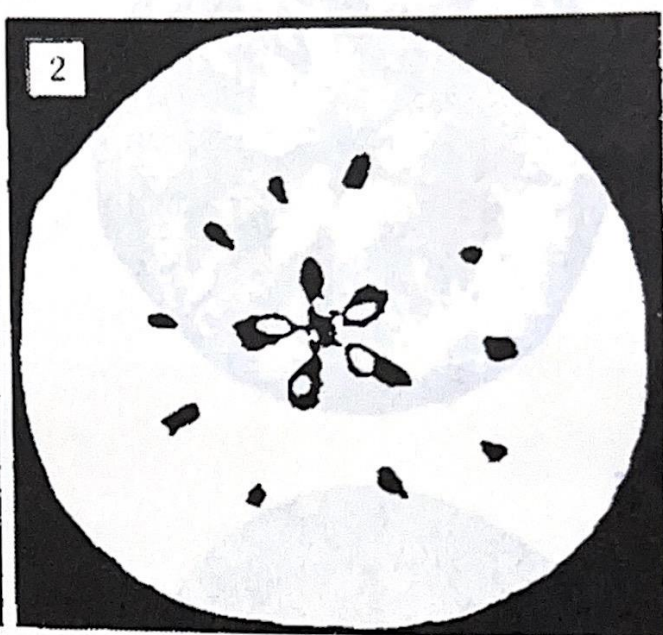
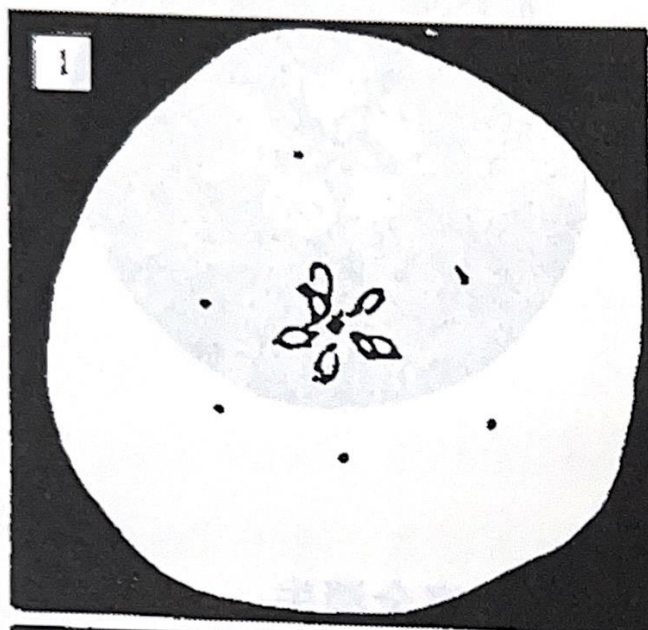
3. 荷受

◆各センター・共選所の計画通りとする。

4. 出荷基準

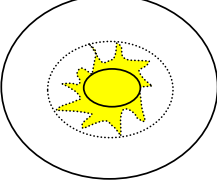
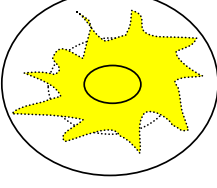
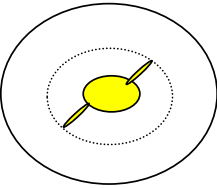
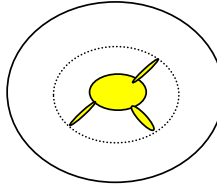
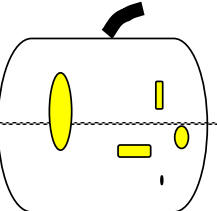
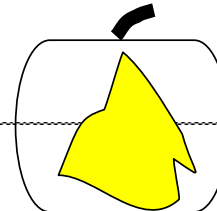
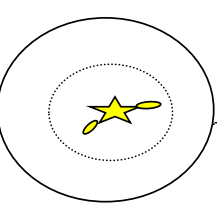
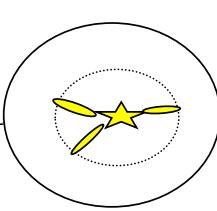
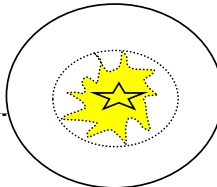
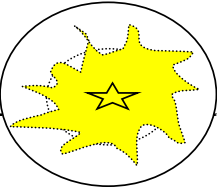
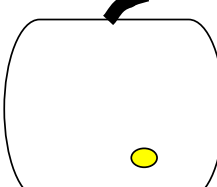
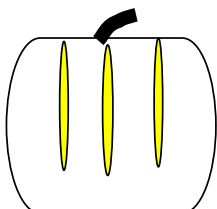
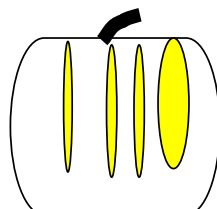
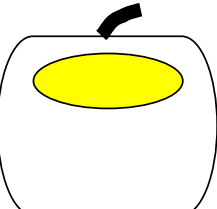
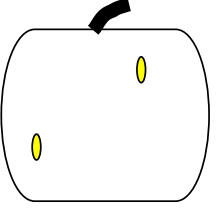
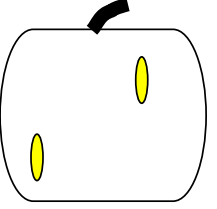
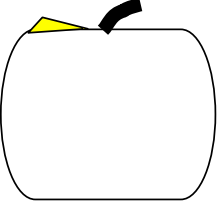
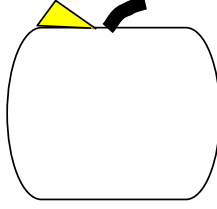
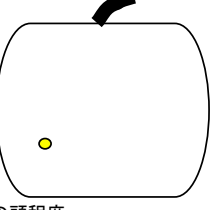
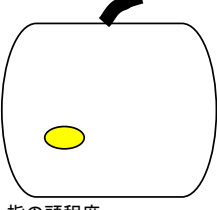
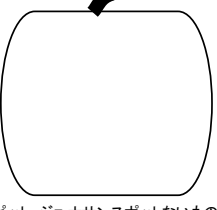
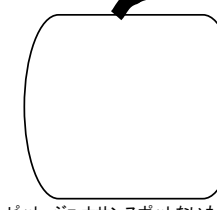
- 1) 普通(生果)出荷 ⇒ 200g(50玉)以上を出荷する。
- 2) オープン箱出荷 ⇒ 別紙参照。
- 3) 加工関係 ⇒ 各流通センター・共選所による

〔図 蜜入り指数〕

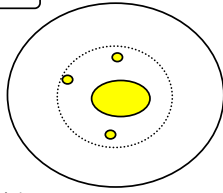
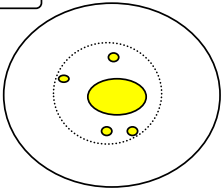
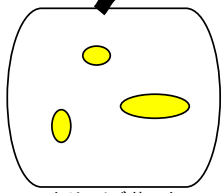
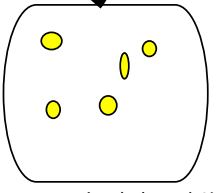
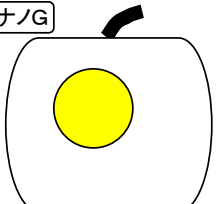
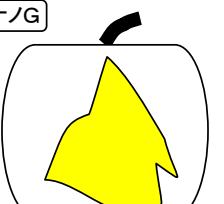
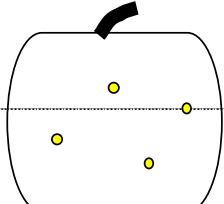
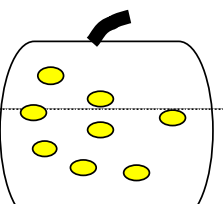
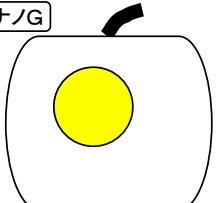
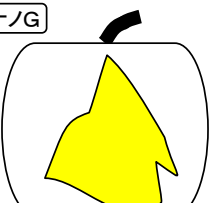
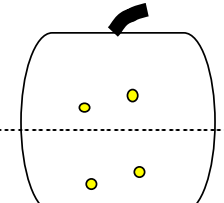
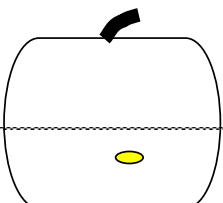
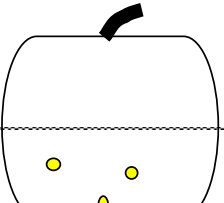
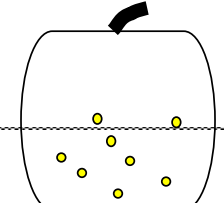
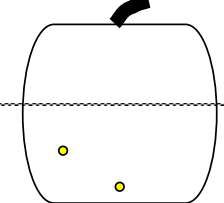
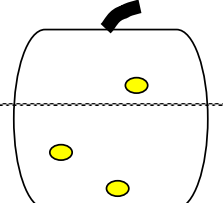
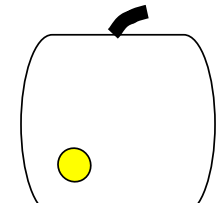
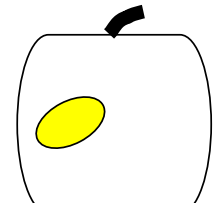


1. 無……蜜が全く入っていないもの
2. 少……点々と入り始めたもの
3. 中……点々が放射状になったもの
4. 多……放射状が拡大変形し、その間にも点々と入り始めたもの
5. 極多…紡錘状が不整形に拡大し、果肉全体に入ったもの

りんご 出荷規格早見表 No.1

症状	生果用出荷	オープン箱出荷 特別コンテナ	症状	生果用出荷	オープン箱出荷 特別コンテナ
つるサビ	 真上から見て、40%以内。肩から流れでない。僅かなすじ状はよい。	 左記以上で、生食できる。真上から見て、赤みがある。	ツル割れ	 すじ2本で軽微なもの。2mm程度は1本。極端に、深くない。また、内部裂果ない。	 肩より内に収まっており、幅3mm2ヶ。幅2mm。極端に、深くない。また、内部裂果ない。
胴サビ	 平滑で散在している。凸凹状は、直径1cm以内。塊りは、500玉以内。	 左記以上で、生食できる。	尻割れ	 尻の中で収まっており、幅2mm2本。	 尻まで上がっており幅2mm程度は4本、幅3mm程度は3本。
尻サビ	 真下から見て、がくあ部(尻)以内。胴まで流れ出でるものは、胴サビとして判断。	 左記以上で、生食できる。	日焼け	 淡桃色で1円玉程度。腐れの心配のない。	左記に準じる
スジサビ	 細いもの3本。太いもの1本。	 左記以外で、生食できる。	オレンジ色日焼け	 真横から見て、面30%以内。極端に濃くなく、果肉がボコボコしていない。腐れの心配のない。	左記に準じる
枝スレ・キズ	 全体で2ヶ。赤道上部1ヶ。10mm程度で、生でない。	 全体で3ヶ。20mm程度で、生でない。	ゾウ鼻	 極端に隆起していない。	 極端に隆起している。
打撲	 小指の頭程度。褐変していない、腐れの心配のない。	 人差し指の頭程度。褐変していない、腐れの心配のない。	生理障害	 ビタービット、ジョナサンスポットないもの。ただし、コルクスポットは、1ヶ。	 ビタービット、ジョナサンスポットないもの。ただし、コルクスポットは、2ヶ。

りんご 出荷規格早見表 No.2

症状	生果用出荷	オープン箱出荷 特別コンテナ	症状	生果用出荷	オープン箱出荷 特別コンテナ	
ほとどの黒緑色斑点	<p>秋映</p>  <p>5mm程度までで3ヶ。</p>	<p>秋映</p>  <p>左記以上。</p>	電害（裂傷）	 <p>肉が乾いており、サビ状になっている。傷が乾いており、腐れの心配がなく指で押しても陥没しない。</p>	 <p>全体の30%以内で収まっており一つ一つがタバコ大くらいで腐れの心配のない。</p>	
赤色斑点（斑点）	<p>シナノG</p>  <p>斑点のみのものは、全体で5ヶ。赤道上部2ヶ。</p>	<p>シナノG</p>  <p>斑点のみのものは、多きく目立つもので果肉に影響のない。</p>	電害（打撲）	 <p>マッチ棒の頭の大きさと、全体で4ヶまで。腐れの心配なく、指で押しても陥没しない。</p>	 <p>全体の30%以内で収まっており一つ一つがタバコ大くらいで腐れの心配のない。</p>	
赤色斑点（混合）	<p>シナノG</p>  <p>斑点・染みを伴うものは、極端に濃くなく全体の30%以内。</p>	<p>シナノG</p>  <p>斑点・染みを伴うものは、多きく目立つもので果肉に影響のない。</p>	斑点落葉病・褐斑病	 <p>直径0.5mmまで、全体で7ヶまで赤道上部3ヶまで。ただし、大きいもの半分。</p>	左記に準じる	
カメムシ・セミ	 <p>カメムシ：赤道下部で1ヶまで セミ：ないもの</p>	 <p>カメムシ：赤道下部で3ヶまで セミ：赤道下部1ヶまで。</p>	黒点病	 <p>直径0.3mmまで、全体で12ヶまで赤道上部6ヶまで。ただし、大きいもの半分。</p>	左記に準じる	
			黒星病	 <p>直径3mmまで、赤道下部2ヶまで</p>	 <p>直径5mmまで、全体で3ヶまで 直径8mmまで、全体で1ヶまで</p>	
その他	<p>横ヒビ：果肉に達していないもの。 ツル(ホソ)抜け：抜け・折れよい。 変形果：著しく変形していない。また、平な場所で立つ。 尻コケ：極端でないもの。 過熟(ボケ)：ないもの 青味果(「ふじ」ひかり玉・つるつる果、「シナノゴールド」果点なし)：ないもの 葉影・枝影：あってもよい。 炭そ病・輪紋病等腐敗病：ないもの。 シンクイムシ類・ハマキムシ類：ないもの ヤガ類：ないもの 鳥害：ないもの</p>			すす斑・点病	 <p>すす斑病：ないもの(吹き落す) すす点病：1円玉以内。</p>	 <p>すす斑病：ないもの(吹き落す) すす点病：500円玉以内。</p>

②変形果：斜形30度まで。船形パックに入る程度（縦横差1cm程度）まで。

③規格外 過熟・未熟・病害虫(シンクイ・ヤガ・炭そ病等) 等